



学窓の友

学校教育目標

あ 明るく健康で元気な子
 す 進んで課題を見つけ学ぶ子
 ね ねばり強くやりとげる子
 し 親切な心をもち助け合う子
 文責：校長 吉田 博昭

奥州市立岩谷堂小学校「学校だより」 第1号 令和7年4月24日

新年度 574 名でスタート ～元気の良い挨拶を～



生活委員会による挨拶運動

令和7年度の新学期が始まり、早くも3週間が経とうとしています。どの学年も新しい環境の中で、落ち着いて学校生活を送っており、教室には学びに向かう意欲と笑顔があふれています。特に1年生は、初めての小学校生活に最初は緊張した様子も見られましたが、今では学校のリズムにも慣れ、元気に登校し、教室や校庭で生き生きと活動しています。

さて、今年度、学校として子どもたちと一緒に力を入れていきたいと考えていることの一つに「挨拶」があります。生活委員会では毎朝昇降口前で挨拶運動を行っています。取組の成果もあり、自分から元気に挨拶ができる子どもたちが増えてきているものの、まだちょっと恥ずかしそうにしている子や、挨拶のタイミングをつかみかねている子もいるように見受けられます。

挨拶は、心を通わせる大切な第一歩です。自然に「おはようございます」「さようなら」「ありがとうございます」といった挨拶ができるよう、学校では日々の積み重ねを大切にしていきたいと考えています。挨拶が習慣となることは、子どもたち自身の自信や礼儀につながります。ご家庭でも、「おはよう」「ありがとう」といった言葉のやりとりを大切にいただければ幸いです。

式を彩った児童代表のこぼ

新年度の始まりを明るく彩ってくれたのは、子どもたちの元気な声と立派な姿でした。始業式や入学式では、児童代表による挨拶やお迎えの言葉があり、それぞれの場面で、子どもたちの思いのこもった言葉が印象的でした。

新学期の決意 6年 佐藤 葵

今日から、新学期が始まります。みなさんは一つずつ学年が上がることを楽しみに思ったり、うれしく思ったりしているのではないのでしょうか。私も、新学期への期待をもって今日を迎えました。

私は、今年の岩谷堂小学校が明るく元気な学校になると良いなと思っています。そのためには、一人一人があいさつ日本一を改めて意識し、挨拶が飛び交う学校にすることや、いつでも思いやりを大事にすることが大切だと思います。私は、今年放送委員長になったので、放送委員の仲間と全校が笑顔になれるような放送を考え工夫し、岩谷堂小学校を明るい小学校にしていこうと考えています。みなさんは、自分にできることは何があると考えますか。考えたことを実行し、全校で明るく元気な楽しい岩谷堂小学校にしていきたいと思います。

入学式 おむかえの言葉 6年 森崎 智仁

1年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。初めての学校は、どうですか。ドキドキしているのではないですか。ピカピカのランドセルを背負ったみなさんは、とってもかっこいいですよ。これからそのランドセルに、すてきな思い出がいっぱいつまっています。たくさんお友達を作って、楽しく学校生活を送ってくださいね。私からみなさんに、紹介したいことが2つあります。

1つ目は、5月に行われる運動会です。かけっこや応援をがんばります。運動会をみなさんといっしょにすることを楽しみにしています。

2つ目は、1年生から6年生までがいっしょになって活動する縦割り班活動です。縦割り班では、お兄さんお姉さんと掃除をしたり、遊んだりします。仲良く協力してがんばりましょう。

1年生のみなさんには初めてのことがたくさんあって、困ってしまうことがあるかもしれませんが。そんな時は、お兄さんお姉さんにたくさん聞いてください。いつでも私たちがついていきます。安心してくださいね。

さあ、みなさん、今日から岩谷堂小学校の仲間です。私たちと一緒に、楽しい岩谷堂小学校を作っていきます。

1年生を迎える会 ～笑顔と拍手に包まれて～

4月18日（金）、体育館で「1年生を迎える会」を行いました。新1年生を歓迎するため、全校児童が心を込めて準備し、当日は笑顔と拍手に包まれた素敵な時間となりました。

1年生の入場は、6年生と手をつないでの登場です。最上級生が優しくリードする姿に、1年生も安心した表情を見せていました。体育館には温かい拍手が響き渡り、学校全体が一つになった瞬間でした。

歓迎のレクリエーションでは、全校ゲームを楽しみました。学年を超えて笑顔が広がり、1年生もすぐに打ち解けることができたようです。ゲームを通して、学校生活の楽しさを感じてもらえたのではないのでしょうか。

会の終盤には、全校児童から1年生へ向けて大きな声でエールを送りました。「これから一緒に頑張ろう！」という気持ちが込められた力強い声に、1年生も元気よく応えてくれました。

最後に、2年生から6年生で校歌を歌いました。1年生はまだ校歌を覚えていないため、上級生の歌声を静かに聞いていました。この日から、1年生も本校の一員として新たな一歩を踏み出しました。



命を守る力を育てる ～交通安全教室を通して～

本校では、子どもたち一人ひとりが安全に登下校し、日常生活を安心して送るための大切な学びとして、毎年交通安全教室を実施しています。今年度は、4月22日（月）に高学年、23日（火）に低学年を対象に、それぞれの発達段階に応じた交通安全学習を行いました。

22日は、4～6年生を対象とした自転車安全教室を実施しました。講師の方からは、自転車は“車両”であることを意識する大切さや、ヘルメットの着用、ブレーキの点検といった基本的なことから、交差点での確認方法や一時停止の重要性まで、詳しくご指導いただきました。実際に自転車に乗っての実技指導も行い、子どもたちは真剣な表情で取り組んでいました。普段何気なく使っている自転車でも、正しい知識と技術を身につけることで、自分の命を守ることに繋がるということを、実感できる学びとなりました。

翌23日は、1～3年生を対象にした歩行者としての交通安全教室を行いました。実地指導では、学校から岩谷堂地区センターまでの道のりを実際に歩きながら、交通ルールを確認しました。信号の見方、横断歩道での一時停止と左右の安全確認、歩道と車道の違いなど、日常の通学路での安全な歩き方を体験的に学ぶことができました。

今回の交通安全教室の開催にあたっては、江刺幹部交番、交通指導員、学校支援ボランティアの皆様にご多大なるご協力をいただきました。お忙しい中にもかかわらず、子どもたちの安全のためにご協力いただきましたことに心より感謝申し上げます。

